

# あなたの声を聞かせてください

## ～ 地域福祉に関するアンケートのお願い ～

日頃より、市政へのご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、市と社会福祉協議会では「潮来市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の見直しを進めております。この計画は、だれもが住み慣れた地域で安心・安全に住み続けられる福祉のまちづくりを進めていこうとするものです。

なお、今年度、潮来市で実施する他のアンケートと重複される場合がありますが、本調査の趣旨をご理解いただき、調査票の回答、返送にご協力くださいますようお願いいたします。

令和5年7月

潮来市長 原 浩道

### アンケートの回答について

アンケート調査は、**郵送**又は**インターネット**の**どちらかの方法**でご回答ください。

#### 1. 郵送で回答する

①アンケートは、封筒のあて名の**ご本人**がお答えください。本人が記入できない場合は、ご家族の方が本人の考えを聞いてお答えください。

②調査は無記名ですので、個人が特定されることはありません。

③調査票に記入後、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて投函ください。

#### 2. インターネットで回答

①パソコンもしくはスマートフォンでQRコードを読み取ってご回答ください。

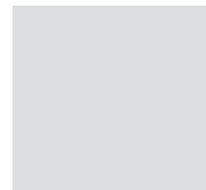
##### パソコンで回答する

【URL】

<https://questant.jp/q/itako>

##### スマートフォンで回答する

【QRコード】



#### 【問い合わせ先】

潮来市 市民福祉部 社会福祉課

電話：0299-63-1111（内線:391）

\*アンケートの回答は、**8月7日（月）まで**にお願いします

## I あなた自身のことについて

問1 性別は。(1つに○)

- |       |       |        |        |
|-------|-------|--------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 | 4. 無回答 |
|-------|-------|--------|--------|

問2 年齢は。(1つに○) (令和5年7月1日現在(基準日))

- |           |           |           |          |
|-----------|-----------|-----------|----------|
| 1. 18~29歳 | 3. 40~49歳 | 5. 60~69歳 | 7. 80歳以上 |
| 2. 30~39歳 | 4. 50~59歳 | 6. 70~79歳 |          |

問3 お住まいの地区は。(1つに○)

潮来第一中学校区	潮来第二中学校区	日の出中学校区	牛堀中学校区
1. 潮来地区	3. 延方地区	5. 日の出地区	7. かすみ地区
2. 津知地区	4. 大生原地区	6. 大洲区、十番区	8. 八代地区

問4 あなたの家族構成は。(1つに○)

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 1. ひとり暮らし              | 4. 三世帯世帯(親、子、孫で暮らしている) |
| 2. 一世帯世帯(夫婦のみ又は兄弟姉妹のみ) | 5. その他( )              |
| 3. 二世帯世帯(親、子で暮らしている)   |                        |

## Ⅱ 地域とのつながりについて

問5 今後の居留意向は。(1つに○)

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1. 今のところに住み続けたい | 3. いずれ市外に転居したい |
| 2. 潮来市内には住み続けたい |                |

問6 あなたは、どの程度、ご近所付き合いをしていますか。(1つに○)

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 1. とても親しく付き合っている  | 3. 付き合いはあるが、それほど親しくない |
| 2. ある程度親しく付き合っている | 4. 付き合いは、ほとんどない       |

問7 あなたは、ご近所による支え合い、助け合いの必要性をどう感じますか。  
(1つに○)

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. とても必要だと思う  | 3. あまり必要だと思わない  |
| 2. ある程度必要だと思う | 4. まったく必要だと思わない |

問7 - ① 主な理由を教えてください。(1つに○)

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1. とくに困ることがないと思うから | 4. ほとんど家にいないから |
| 2. 近所付き合いがわずらわしいから | 5. その他 ( )     |
| 3. 人との関わりが苦手だから    |                |

問8 お住まいの地域をみて、気になること、問題と覚えることがありますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |                  |                                      |
|------------------|--------------------------------------|
| 1. お祭りや行事の衰退     | 11. 施設や道路のバリアフリーの問題                  |
| 2. 住民同士の交流機会の減少  | 12. 災害など非常時の協力体制に不安がある               |
| 3. 新旧住民の交流が少ない   | 13. 福祉に対する住民の理解が低い                   |
| 4. 地域に子ども・若者が少ない | 14. 高齢者の一人暮らしや母子家庭などが地域で孤立するケースがみられる |
| 5. 地区の役員のなり手が不足  | 15. 子どもや高齢者等への虐待を懸念するケースがみられる        |
| 6. 地域組織のつながりが減少  | 16. 障がい者への支援が必要と思われるケースがみられる         |
| 7. 交通など移動手段の問題   | 17. その他 ( )                          |
| 8. 日常の買い物のしやすさ   | 18. とくにない                            |
| 9. 防犯・治安・風紀の問題   |                                      |
| 10. 地域の医療体制の問題   |                                      |



問14 あなたは、地域活動やボランティア活動に参加した経験がありますか。  
(1つに○)

1. ある	2. ない	3. わからない
-------	-------	----------

問15 あなたは、地域活動やボランティア活動に関心がありますか。(1つに○)

1. どちらかといえば 関心がある	2. どちらかといえば 関心がない	3. わからない
----------------------	----------------------	----------



問15 - ① 地域活動やボランティア活動に関する情報をどこから得ていますか。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 市の広報紙	8. 民生委員・児童委員
2. 社協の広報紙(きずな)	9. テレビ・ラジオ
3. 市役所の窓口や掲示物	10. 新聞・雑誌
4. 社会福祉協議会の窓口や掲示物	11. インターネット(HP、SNS等)
5. 回覧板	12. どこで情報を得たらよいかわからない
6. 友人・知人	13. その他( )
7. ボランティア実践者	14. とくにない

問16 あなたは、「潮来市ボランティアセンター」をご存じですか。(1つに○)

1. 名称も活動内容も知っている	3. 知らない(初めて聞いた)
2. 聞いたことはある	

問17 あなたは、どのような条件が整えば地域活動やボランティア活動に参加してみたいと思いますか。(3つまで○)

1. 自分にあった時間や活動内容である	8. 活動資金の補助や援助が充実している
2. 自分の仕事や特技を生かせる	9. 進学や就職活動の評価につながる
3. 友人や家族と一緒に活動ができる	10. わずかでも報酬がある
4. 家族や職場の理解がある	11. その他( )
5. ボランティアの選択肢が充実する	12. わからない
6. 団体の活動に関する情報が充実する	13. 参加したいとは思わない
7. 活動への参加の仕方が分かりやすい	



## V 安心して暮らせる福祉のまちづくりについて

問22 『福祉』のあり方は、どのようにあるべきと思いますか。（1つに○）

1. 福祉を必要とする人は、家族や親せきが面倒をみればよい
2. 福祉は、行政（国や地方自治体）の責任で行うべき
3. 福祉は、行政と市民が協力しながら、地域で支え合うのがよい
4. その他（ ）

問23 あなたはふだんの暮らしの中で、障がいのある人への差別や偏見があると感じますか。（1つに○）

1. とてもあると思う
2. 少しはあると思う
3. とくにないと思う

問24 あなたは「成年後見制度」をご存知ですか。〔1つに○〕

1. だいたい内容は知っている
2. 聞いたことはある
3. 知らなかった

問25 あなたは「成年後見制度」を利用したいと思いますか。〔1つに○〕

1. すでに利用している
2. 今は必要ないが、将来は利用したい
3. 利用したいと思わない
4. わからない



『成年後見制度』とは、

認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力が不十分の方々を保護し、支援する制度です。家庭裁判所によって選ばれた成年後見人等が本人の利益を考えながら、判断能力の程度など本人の事情に応じて財産を管理したり、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結ぶなど、本人を代理して保護・支援します。  
「法務省リーフレットより」

問26 福祉のニーズが多様化・複雑化しており、すべての人が安心して暮らし続けられる福祉のまちづくりが課題となっています。潮来市の福祉の取り組みについて、あなたはどのように評価しますか。（項目ごと1つずつ○）

	評価する	どちらか といえば 評価する	どちらとも いえない	どちらか といえば 評価しない	評価 しない
ア) 住民の困りごとを幅広く受け止め、 丁寧できめ細かな相談支援体制 ⇒	1	2	3	4	5
イ) ひきこもり状態にある人など、 多様な社会参加に向けた支援 ⇒	1	2	3	4	5
ウ) 地域の見守り活動など、市民の 主体的な活動の支援 ⇒	1	2	3	4	5
エ) 大規模地震や風水害等の災害時の 避難行動要支援者※対策の充実 ⇒	1	2	3	4	5
オ) 地域で支え合う仕組みやきっかけ づくり ⇒	1	2	3	4	5
カ) 地域住民が交流できる居場所づく りの充実 ⇒	1	2	3	4	5
キ) 学習機会を通じた市民の福祉意識 の向上 ⇒	1	2	3	4	5
ク) 制度や福祉サービスの情報提供の 充実 ⇒	1	2	3	4	5
ケ) 福祉サービス提供事業者の充実 ⇒	1	2	3	4	5

※避難行動要支援支援者とは、高齢者や障がい者など、災害時または災害の発生のおそれがある時に、自ら避難することが困難であり、迅速な避難のために特に支援を必要とする方のこと。

問27 潮来市の福祉の取り組みについて、今後、力を入れるべき施策はなんですか  
(項目ごと1つずつ○)

	とても重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要でない	重要でない
ア) 住民の困りごとを幅広く受け止め、丁寧できめ細かな相談支援体制 ⇒	1	2	3	4	5
イ) ひきこもり状態にある人など、多様な社会参加に向けた支援 ⇒	1	2	3	4	5
ウ) 地域の見守り活動など、市民の主体的な活動の支援 ⇒	1	2	3	4	5
エ) 大規模地震や風水害等の災害時の避難行動要支援者対策の充実 ⇒	1	2	3	4	5
オ) 地域で支え合う仕組みやきっかけづくり ⇒	1	2	3	4	5
カ) 地域住民が交流できる居場所づくりの充実 ⇒	1	2	3	4	5
キ) 学習機会を通じた市民の福祉意識の向上 ⇒	1	2	3	4	5
ク) 制度や福祉サービスの情報提供の充実 ⇒	1	2	3	4	5
ケ) 福祉サービス提供事業者の充実 ⇒	1	2	3	4	5

最後に、市や社会福祉協議会へのご意見、ご要望、ご提案などがございましたら、お知らせください。


たくさんの質問にお答えいただき、ありがとうございました。

8月7日（月）までにご回答ください。